

模擬G7サミット 2018

It's our turn.

～若者の社会参画を推進するには～

【内容】 日本における若者の社会参画を推進する取り組み方について英語、又は日本語でディスカッションし、英語で発表する。

【日時】 8月2日（木）10:00～15:00（9:30より入室可能）

【場所】 渋谷教育学園渋谷高等学校 B1F 会議室

【主催】 日本高校生パラメンタリーディベート連盟

【後援】 （公財）日本ユニセフ協会

【参加条件】 日本の高校、中高一貫校に在籍する学生であること。

【参加費用】 無料

【定員】 約50名

【申し込み方法】 参加フォームを以下のリンクからアクセスし、送信してください。

<https://goo.gl/forms/1ISjleuQkpxhSztm1>

【申し込み方法】 7月20日（金）まで

※定員以上のお申し込みがあり、会場のキャパシティを超えた場合は、参加をお断りしなければなりませんので、お早めにお申し込みください。

【持ち物】 筆記用具・昼食

[当日のスケジュール]

- 9:30 受付
- 10:00 開会の辞 アイスブレイク
- 10:20 若者の社会参画の現状についてプレゼンテーション及びクイズ
- 11:00 グループディスカッション
- 12:00 昼食
- 12:40 発表準備（ポスターの作成など）
- 13:10 各グループによる発表・質疑応答
- 14:20 振り返り
- 14:30 審査発表
- 15:00 解散

[その他の注意事項]

- ・制服で参加してください。（制服がない学校は私服でも構いませんが、セキュリティの観点から学生らしい服装でお願いいたします）
- ・上履きは必要ありません。
- ・本サミットの記録担当が撮影したのものに関しては、後日、HPDUのホームページやパンフレット、後援団体への報告書、HPDUについての説明会や講演会、スーパーグローバルハイスクールの報告で使用することがあります。写真に写り込みたくない場合は、開始時、集合写真撮影時に全体に対して確認しますので、お申し出ください。
- ・本会の参加は個人申し込みであるため引率は必要ありませんが、先生方のご見学も歓迎しております。

[企画・運営担当からのメッセージ]

この模擬 G7 サミットは、今回で 3 回目となります。第 1 回目は、若者の意見を社会に反映させることがグローバル問題を解決するカギになると考えるメルケル独首相が開催した高校生国際会議「J7 ユース・サミット 2015」の日本代表生徒たちによって開かれました。彼らが、2016 年 8 月、J7 フォローアップ・ミーティングにおいて、その第 1 回模擬 G7 サミットについて発表したところ、各国の高校生たち、独ユニセフ協会、官房長官を初めとする独政府高官の投票で第 1 位になりました。他国の若者たちも社会貢献活動を盛んに行っていますが、大人が企画したものに参加するという形が一般的です。その中で日本チームは、企画・運営も、参加者も全て高校生であったことが高く評価されました。

そのコンセプトを引き継ぎ、今回も高校生による高校生のためのサミットとなっています。経験不足から行き届かない点も出てくるかもしれませんが、「英語でディスカッションをする機会がほしい!」「グローバルな知識を身につけたい。」「他校の生徒と話したい。」など、少しでも興味がある方は気軽に参加してみてください。英語での話し合いに自信がない方も大歓迎です。